

WAKUの内弁当

vol.9

会報誌『WAKUの内弁当』第9号
発行：認定NPO法人キーパーソン21
発行日：2020年1月吉日
『WAKUの内弁当』は、一人ひとり違う「わくわくエンジン®」が集まって、楽しく、元気に活性化していく社会をイメージしています。

わくわくエンジン®

20年目を迎えて ～今こそわくナビの出番です！～

「子どもたちに、自分を活かしていきいきと仕事をして生きてほしい」そのためには、「親も先生も地域みんなが繋がり、手を取り合って子どもを育てる社会をつくりたい」と、心に決めてから19年間走り続けてきました。見向きもしてもらえなかった時代から、今は新指導要領の改訂も追い風となって、全国各地で、私たちのプログラムを活用しての協働が勢いよく進んでいます。なぜ全国各地で協働が広がるのか？その理由は、なんと言ってもプログラムが「楽しい」こと。大人と子どもが一緒になって楽しめることだと思います。



島根県江津市わくナビ養成講座にて

会員の皆さんには、ぜひ、このプログラムの極意を知って、「わくわくナビゲーター（通称わくナビ）」として一人でも多くの子どもたちのもとに届ける役割を担ってほしいです。私たち大人に気づきと学びをもたらしてくれます。子どもへの関わり方や価値観までもが変わったりするかもしれません。「わくナビ」になることは、自らの人生の色を豊かに変えてくれるものなのです。そこで、今号では、私たちが、この19年間で延べ45,000人を超える子どもたちへ届けてきた『夢！自分！発見プログラム』について改めて様々な視点からお伝えします。



キーパーソン21
代表理事
朝山あつこ

わくわくエンジン®

子どもも、わくナビも、変容・成長できるプログラム

子どもたちへプログラムを届けるには、わくわくナビゲーター（通称：わくナビ）養成講座を受講いただくことから始まります！

すきなもののビンゴ&お仕事マップ

「すきなもののビンゴ&お仕事マップ」は、自分がわくわくするものと社会の中のお仕事がつながっていることに気づき、自分の生き方の指針にもなるわくわくエンジン®が何であるかに気づいていくプログラムです。自分のすきなものを考えるときの子どもの様子、わくわくするものが社会と繋がっていると気づいた時の子どもの表情、自分だけのわくわくエンジン®に気づいたときの子どもの変化をぜひ知ってください。

2月15日（土）16日（日）

わくわくステーション@武蔵小杉
わくわくナビゲーター養成講座開催！

まずは、講座であなた自身もわくわくエンジン®について考えてみてください。仲間と取り組む楽しさ、自らのわくわくエンジン®を見つける喜びと、内から湧いてくる力を体感してください。

コミュニケーションゲーム

「コミュニケーションゲーム」は、「伝える」「尋ねる」「お願いする」の三つの関門を突破してコミュニケーションの達人になるプログラムです。このプログラムでわくナビとなった大人は、子どもの発想を受けとめ、認め、いいところのみを見つけ出しフィードバックしていきます。大人はとかく、相手のダメなところ、気に入らないところばかりに目がいてしまいがちですが、このプログラムの中では、一切の否定をせず、いいところだけを見つけて子どもにフィードバックします。この大人は何を言うのだろう？と真剣な目で受けとめる子どもの表情、変容をぜひご覧ください。

参加申込
受付中

わくナビとして、
活動するための
養成講座申込みは
こちらからどうぞ



今こそ聞きます。
代表朝山の、

わくわくエンジン®

みんなの力をつなぎ合わせて新しい
何かをうみ出してしていくことです。

を知っていますか？

キーパーソン21では、わくわくして動き出さずにはいられない原動力のようなものを「わくわくエンジン®」と呼んでいます。

企業の子ども応援プロジェクト × 夢！自分！発見プログラム

保護者でもない、先生でもない、初めて出会う第三の大人と共に、自分と社会を知る子どもたちの表情を知っていますか？

企業の子ども応援プロジェクトの概要をご紹介します

『企業の子ども応援プロジェクト』とは、キーパーソン21の団体理念に共感され、ご協賛いただいた企業の社員の皆さんが、企業の地元にある小中学校を中心とした学校の授業で、キーパーソン21会員と共に「夢！自分！発見プログラム」をお届けするプロジェクトです。これはまさに、キーパーソン21が設立当初より中心においてきた「きっかけは大人。主役は子ども。」「365日のうちの1日を自分以外の子どもたちのために」という想い、第三の大人が関わり「自分を知る、社会を知る、自立する」という大切なステップを体現している活動です。

当プロジェクトは、主に「おもしろい仕事人がやってくる」という社員の講演と、「すきなもののビンゴ＆お仕事マップ」もしくは「コミュニケーションゲーム」の2部構成で実施。子どもたちの視点で捉えると、一緒に授業する大人のことを知り、自分の特徴や思っていることを引き出され、自分の行ったことを保護者でも先生でもない第三者から認められる経験を得ることになります。そして、この授業そのものを通じて社会とのつながりを体感します。これまで34社の企業が協賛してくださり、現在も継続しているキーパーソン21の重要な事業の一つです。



キーパーソン21が考える
子どもと社会のかかわり方

2019年度は、6社の企業に協賛をいただき、10プロジェクトを実施！

それぞれの会社や社員の持ち味を發揮して展開していることも魅力のひとつです。例えば(株)WOWOWは、最寄りの赤坂中の生徒を本社に招待し、プログラムと会社見学の両方楽しめるよう工夫しています。グローバルな人材派遣企業のランスタッド(株)は、近年増えている母国語が英語の生徒とのコミュニケーションが得意です。三井住友DSアセットマネジメント(株)は、難しい投資信託のことを「お金を育てる」とわかりやすくメッセージしました。私たちは幅広い業界のいろいろな企業と協働しています。

月	日	曜日	地域	学校名	区分	学年	クラス	対象数	実施内容	協賛企業
6	28	金	渋谷区	原宿外苑中	中学校	1	3	101	①③	三井住友DSアセットマネジメント株式会社
7	6	土	大田区	田園調布学園	中等部	3-		40	④	NTTデータシステム技術株式会社
9	6	金	港区	六本木	中学校	2	2	57	①③	ランスタッド株式会社
9	19	木	渋谷区	渋谷本町学園	小学校	6	3	83	①③	カシオ計算機株式会社
10	29	火	渋谷区	渋谷本町学園	中学校	7	2	63	②	カシオ計算機株式会社
11	22	金	渋谷区	笹塚	中学校	1	2	44	②③	カシオ計算機株式会社
12	6	金	川崎市	下作延	小学校	1	2	57	①③	株式会社エヌアセット
12	10	火	渋谷区	広尾	中学校	1	2	57	①③	カシオ計算機株式会社
1	18	土	港区	赤坂	中学校	1	2	21	①③	株式会社WOWOW
1	24	金	港区	高陵	中学校	1	3	86	②③	ランスタッド株式会社

【実施内容】①すきなもののビンゴ＆お仕事マップ ②コミュニケーションゲーム
③おもしろい仕事人がやってくる！ ④かっこいい大人ニュース

4年目を迎えたカシオ計算機株式会社



- ▼渋谷区内実施5校
- ・鉢山中学校・渋谷本町学園（小学校・中学校）・広尾中学校・笹塚中学校
- ▼プログラム内容／回数
- ・おもしろい仕事人がやってくる！：7回・すきなもののビンゴ＆お仕事マップ：6回
- ・コミュニケーションゲーム：6回

「企業の子ども応援プロジェクト」を 続けてくださる理由を教えてください。

4年前より延べ130名の社員が本プロジェクトに参加させていただきました。地元渋谷区内の学校を訪問し、子どもたちの成長を支えるこの活動は、「教育貢献」や「地域貢献」を社会貢献活動の重点分野に掲げるカシオとして願ってもないものでした。正直なところ、「貢献」と言いながら、初対面の社員同士が仲良くなったり、予想もしなかった社内ネットワークができあがったり、仕事に役立つ面も大いにあります。本番は毎回緊張して臨むのですが、わずか数時間一緒にゲームをするなかで、子どもたちの表情にわくわくのかげらが見えてくる瞬間を味わってしまうと、もう抜けられなくなってしまうのです。



2020年も新たな出会いにわくわくしています。

【総務部 社会環境企画室 松井様：上写真奥】

キーパーソン21が初めてカシオ計算機様の本社にお伺いしたのは、2015年の秋のこと。地域貢献、次世代育成に大変力を入れていらっしゃるカシオ計算機様、CSRご担当者様の想いと、渋谷区を中心として企業の子ども応援プロジェクトを推進してきたキーパーソン21の取組み実績と想いが繋がり、翌年2016年7月には、渋谷区立鉢山小学校で「夢！自分！発見プログラム（以下プログラム）」を実現。これを皮切りに2020年1月までに、企業の子ども応援プロジェクトを通じて、830名を超える子どもたちにプログラムを届けてくださいました。小学6年生の児童に「おもしろい仕事人やってくる！」「すきなもののビンゴ＆お仕事マップ」を届け、翌年、中学1年生に成長した生徒へ職場体験前に「コミュニケーションゲーム」を届けるといった、子どもたちの成長と学校カリキュラムに適したプログラムを複数提供されるカシオ計算機様の体制に、学校からの感謝、期待も増加し続けています。そして、子どもたちは、「今年は僕たち（私たち）がカシオ計算機の人の授業ができる！」「来年も会えるかな？！」と楽しみにしています。

企業の子ども応援プロジェクト × 夢！自分！発見プログラム

保護者でもない、先生でもない、初めて出会う第三の大人と共に、自分と社会を知る子どもたちの表情を知っていますか？

地元川崎に本社を構えるエヌアセットホールディングス

「企業の子ども応援プロジェクト」との関係を教えてください。

スタートした当初は何を話そうか？子どもたちどのように接したらいいのか？と構えていましたが、子どもたちと向き合うのに変なテクニックは要らず、いかに同じ目線で自分が楽しむのが重要だと感じることができて、今ではすっかり楽しんでおります。また、これは大人との関係でも同じだなあと気づかせていただき、自分や社員の生き方にもプラスになっているのではと思います。



おもしろい仕事人がやってくる！講演
【代表取締役 宮川様：上写真】

きっかけは、当社が定期的に受け入れている専修大学インターン生の一言。「どうしても紹介したいNPO法人があります！」という言葉でした。一学生が熱く語る姿は今でも強く印象に残っています。当社は超地域密着経営で、その地域のお客様へ生涯寄り添い仕事していきたい街の不動産会社です。このプログラムの中で地元の子どもたちとの交流を通して社員にも地域への愛着を持ってもらうため、また、お客様との信頼関係を構築する上での大切な心構えや問答を育んでいきたいと思い継続し、延べ30名を超える社員が参加しました。これからも地域の子どもたちと一緒に成長していきたいと思っています。

【広報室 松田様：左写真奥】

一人ひとりが持つ夢や「わくわく」を大切にすると経営方針を掲げられ、社員の皆さんも本当にいきいきとされているエヌアセット様。学校でのプログラム実施前に参加社員が受講する企業版わくわくナビ養成講座では、毎回社員のわくわくと熱気に包まれます。そんな大人との出会いやプログラムは、川崎市内の子どもたちにとって大きな刺激となっています。ゲームを通じて「自分にも好きなものがあるのと同じようにクラスメイトにもすきなことや、やってみたいことがあることを知れて、応援したいと思った」という声に先生も感激されていました。



2015年度より、400名を超える子どもたちにプログラムを届けてくださっています！

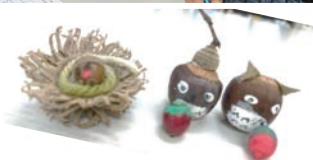
寺子屋での取り組み紹介

川崎市教育委員会からの委託事業として川崎市立今井小学校での「寺子屋今井」を始めて、今年で4年になりました。

「寺子屋今井」では、授業のある水曜日の放課後に行われる「学習教室」と年6回土曜日に行われる「体験学習」をキーパーソン21が企画・運営しています。学習教室では、大学生や保護者を含む地域の大人10名が寺子屋先生として参加し、27名の子どもたちの宿題やプリントと一緒に取り組みます。子どもたちのお楽しみは宿題が終わった後の絵本の読み聞かせや工作です。絵本を選ぶ時は、自分や他者を認めるメッセージが伝わる本を選ぶようにしています。工作はどの子どももみんな大好き！身近な材料で作れるように毎回工夫しています。1学期のうちは走り回ったり、大声を出してみたり、はたまた無関心を装ってみたりと子どもたちは警戒のポーズですが、誉められたり叱られたりするなかで、寺子屋先生と心の距離感がわかってくと、安心した子どもたちは、ありのままの笑顔を見せてくれるようになります。寺子屋先生のおじいちゃんが、犬の散歩中に寺子屋に通う子どもとおしゃべりするような地域のつながりもこの寺子屋から始まっています。

「すきなもののビンゴ」も実施しました！

寺子屋先生にも参加していただき、「すきなもののビンゴ」お互いのすきなものを言葉にして、わくわくするものを通じて、自分やお友達の「今」を知ることができました。



♪ 理事の想いをお伝えします♪

朝山さんの講演を聴いて、体中に電流が走り(笑)、会員になったのが2013年。現在は副代表理事として、主に「親・家庭」「会員力最大化」の二つの領域を担当しています。そんな僕のわくわくエンジン®は、「人や物事が本来の姿でありたい姿になり、最大限の力を発揮出来るように、自分の力や資源をフル動員してサポートすること」。世間の常識や当たり前という呪縛から放たれ、大人も子どもも、すべての人のわくわくエンジン®が引き出され、自分らしく生きていける。そんな社会の実現を目指すキーパーソン21の活動や、会員の皆さんが持っている個々の力を発揮できるように考え動く今の役割は、僕にとってわくわくそのものなんです！



本田 律【理事：2016年～】

キーパーソン21 事務局スタッフ紹介

令和1号会員として昨年9月から事務局にいます。学校実施では「Oジ〜」と称しています。昭和〜平成と企業の中で求められる様々な役割を「鎧」をまとい演じてきましたが、社員同士が鎧を脱ぎ対等の立場で自分のわくわくエンジン®の話ができていれば、チームビルディングは容易だった気がします。夢は、子ども達と接するなかで、企業人（大人）が、わくわくエンジン®を語れる仕組みを作ることです。

大石 純一【新プロジェクト担当】





わくわくナビゲーターの表情 × 夢！自分！発見プログラム

キーパーソン21会員がプログラム中に見せる温かい眼差しと真剣な表情をご覧ください。



わくわくナビゲーター養成講座での「イエーイ！」



わくわく掲示板

3月21日（土・祝）

キーパーソン21の日
～学生卒業イベント～

@川崎市総合自治会館
法政大学キャリアデザイン学部教授
児美川孝一郎氏による講演/対談
学生会員のプレゼンテーション

3月28日（土）予定

グレイッシュとモモ

演劇公演@川崎市立今井小学校

川崎市教育委員会から受託し行っている、
寺子屋事業。今年もプロの公演が決定！

**キーパーソン21会員の親子は、
在校生でなくても鑑賞いただけます♪**

世間の価値観や枠組みに囚われて生きる大人たち。少女モモの純真無垢な心に触れ、大人たちは囚われから解放され、本当に大切なことに気づく…。ラストシーンは号泣必至です。

2020年は、キーパーソン21にとって20年目の節目の一年となります。一人での多くの子どもたちのわくわくエンジン®を引き出す、わくナビの皆さんの活躍への期待を胸に、今年も会員の皆さんと一緒に走り続けます！！今年もどうぞよろしくお願いいたします。最後までご覧いただきまして、ありがとうございました。

【キーパーソン21事務局一同】

（制作：キーパーソン21会員）